

国労東海

国鉄労働組合
東海エリア本部

東京都港区新橋5-15-5
交通ビル4階

発行責任者 長岡正之
編集責任者 渡邊和久

3・5カ月を支給せよ

年末手当

要求獲得に向け職場からの闘いを強めよう



職場の闘いを基礎に諸要求実現へ奮闘する
決意を固めた第32回東海本部定期大会

要求月数はいずれも3・5カ
月で、国労の生活実態アンケ
ー調査や各社の経営状況、労働
者の取り巻く社会経済情勢など
を背景にし、全国統一要求とし
て決定しました。

年末手当は生活給
JR東海会社に対して申し入

国労東海本部は10月20日にJR東海会社、ジェイアール東海バスへ、11月1日にJR貨物東海支社に対し、年末手当の申し入れを行いました。

要求獲得に向けて、交渉と同時に全機関・組合員が一体となって取り組みを強めることが重要です。

要求の根拠は、「全般的に上昇基調の物価、先行き不安な年金や社会保障、健康保険料の値上げの可能性等」から「年末手当に対する期待が増している」ためです。さらに東海本部はこの間の交渉の中で、「将来不安の増大で国内消費の6割を占める個人消費が停滞していることから、期末手当を含めて賃金水準を向上させること」を会社に求めています。

また、「平成29年度第1四半期決算」では、「新幹線・在来線ともに昨年を上回る業績となったが、弾力的な列車設定への対応、様々な運転障害や自然災害等への対応等、各部署・系統で奮闘した社員によるところが大きい」ことであり、また、社員や家族の期待は非常に大きく、「社員の働きや家族の期待に応

えることが重要」と主張しています。

交渉は、10月20日に「趣旨説明」を行って、10月27日に団体交渉で議論しました。

労苦に報いよ
ジェイアール東海バスに対しては、「平成28年度決算が好調に推移している」一方で、「乗務員不足の解消は未だ程遠い状況の中、精神的、肉体的に疲労を強いられている」とバス輸送の根幹を担ってきている。この間の労働者の労苦に応え、意欲のさらなる向上に込めることが結果として安全・安定輸送の向上につながっていく」とし、年末手当要求と合わせて契約社員に対して100%の支給を求めています。

要求に真摯に応えよ
JR貨物東海支社に対しては、

年末手当3・5カ月分の支払い要求を含め8項目を申し入れました。

他の項目は、「調査期間内に55歳に達した者、また、55歳以上の社員については、55歳到達時の基準内賃金の100%を算定基礎額とすること」、「就業規則で定められている休日を消化できる要員をすべての職場で確保したうえで、突発的な事象に対応できる要員を各職場に配置すること」、「ダイヤが乱れた際の乗務員に対する待機と休養については、取り扱いを明確にし、社員の健康と生活設計を考慮すること」を求め、東海支社から本社に積極的に働き掛けを行うことを求めています。なお、国労本部は10月24日に趣旨説明を行い、11月2日に団体交渉の予定です。



がんばろう、働くみんなの2017春闘!

上ほう賃金! 守ろう憲法!

「18春闘ポスター」のスローガンを募集中。応募要項は2面に掲載

「がん」の保障 <新生きるためのがん保険Days 新生きるためのがん保険Daysプラス>

新 生きるためのがん保険Days
保障期間満了時(がんがん保険加入後10年)

診断給付金	がん100万円	10万円
入院給付金	1日あたり10,000円	10,000円
手術給付金	1日あたり20万円	20万円
放射線治療給付金	1日あたり20万円	20万円
抗がん剤治療給付金	10万円	5万円

新 生きるためのがん保険Daysプラス
保障期間満了時(がんがん保険加入後10年)

診断給付金	100万円	50万円	10,000円	10,000円
入院給付金	1日あたり10,000円	10,000円	10,000円	10,000円
手術給付金	1日あたり20万円	20万円	20万円	20万円
放射線治療給付金	1日あたり20万円	20万円	20万円	20万円
抗がん剤治療給付金	10万円	5万円	5万円	5万円

※詳しくは「契約概要」等をご覧ください。

<募集代理店> アベニール株式会社
〒105-0004 東京都港区新橋5-15-5 交通ビル3F
TEL: 03-3437-6810 FAX: 03-3437-6822

<引受保険会社> アフラック 東京第二法人営業部
〒163-0456 東京都新宿区西新宿2-1-1 新宿三井ビル
当社保険に関するお問い合わせ・各種お手続き
コールセンター 0120-5555-95

「生きる」を創る。Aflac
AF006-2016-0844 12月27日

10月22日投票が行われた衆議院選挙は、自民・公明の与党が圧勝したとマスコミは報じています。

安倍晋三首相や二階俊博自民

「春闘」の選挙結果は信任ではない

市民と野党の共闘が前進

党幹事長ら政府与党首脳から「安倍政権が信任された」として、まずは野党の質問時間を削減すると言いだし、改憲や消費税増税に踏み出す勢いを見せています。

しかし、得票数を見ると自民党は昨年の参院選と比べ80万票減、公明党は25万票減という結果となり、民進党の分裂により野党共闘が厳しい状態に追い込

マスコミの世論調査では、内閣支持率が38%、不支持率が40%という結果が出ています。

新たなアベ政権は、改憲を中心に「働き方改革」と称した労基法の改悪をはじめ、消費税の増税、オリンピックのテロ警戒と称して共謀罪の適用も予想されます。

国民や働く人々が明るく暮らしていくためにも、これらの策動を阻止していかなければなりません。

国会では圧倒的な数を誇っていますが、民意はまったく違う方向を指し示しています。選挙結果に振り回されずに多くの仲間と「アベ政権NO！」の闘いを進めましょう。

「18春闘ポスター」のスローガンを募集中

東海本部は、今年も「春闘ポスター標語」を募集します。春闘ポスターの作成は今年で5年目になります。

「18春闘ポスター」作製の目的は、春闘を組合員・家族、職場や関連職場で働く労働者にいち早く認識してもらい、ともに学び、ともに行動してもらうためのものです。そのポスターのスローガンを、組合員・家族の皆さんから幅広く募集します。最優秀の応募作品1点がポスターになります。また、最優秀作品には賞品を贈呈します。応募要項は以下のとおりです。

応募資格：組合員とその家族。応募点数は何点でも可。

応募締め切り：11月6日(月)まで。

応募先：スローガン(標語)と氏名、住所、電話番号、分会名を明記してメールかFAXで国労東海本部まで。

FAX 03-5403-1659 メールアドレス：nr-u-tk-tyk3@star.odn.ne.jp

多彩な意見で方針を確認

車両協が定期委員会を開催

東海本部車両協議会は10月14日、名古屋で第17回定期委員会を開催しました。

冒頭、藤井議長が「車両協議会はこの間、会社諸計画交渉要求、労働協約改訂要求を東海本部のスケジュールに合わせ交流、調査の中から議論を行い集約して運動を行って来ました。16諸計画要求は4項目、労働協約改訂要求は27項目を集約し東海本部へ提出。また職場では三大要求などの取り組みも進めて来ました。私の職場での三大要求の一つに、完全禁煙、分煙の要求を出しそれが実現しています。他の職場からの三大要求報告もぜひ報告をお願いしたい。組織減の中、活発なご意見で補強した方針を確立し、職協運動を活性化させていきたい」と挨拶しました。



車両協の定期委員会であいさつする藤井議長

西里事務長から経過報告と方針案提起がなされ質疑応答に入りました。

西里事務長の集約後、全員で方針を確認して、再任された藤井議長の団結ガンバローで終了しました。

質疑応答では「ヘルメットカメラは若い人が時々付けている。

「防火扉の扱いを調査して改善を目指したい」、「ローンを抱えているので、身体が持つかは別にして65歳定年が良いのでは」、「高齢者雇用はモチベーションが下がらない様に手立てをすべきである」、「職協は同じ系統が集まっているので話しやすい」等の意見が出されました。

家族の幸せを災害から守る 火災共済 ⊕ オプション保障 火災共済の保障力を、さらにアップさせる新制度。

近隣の家へ損害を与えたときの「類焼損害保障」、日常生活での賠償事故に備える「個人賠償保障」、賃貸住宅で火事を起こした場合の「借家人賠償保障+修理費用」。火災共済とセット加入することで大型保障を実現します。

<p>類焼損害保障</p>	<p>個人賠償保障</p>	<p>借家人賠償保障 + 修理費用</p>
<p>※借家にお住まいの方のみ</p>		
<p>みんなで暮らしをガード</p> <p>交運共済 (JR職域生協)</p> <p>全国交通運輸業労働者共済生活協同組合</p>		